

市川市子ども会・育成会だより

# ふれあい

2010  
**81**号

平成22年2月

創立50周年特集号



わくわく子ども広場

平成21年10月4日

大和田小学校



市子育連ホームページ

 <http://www.ai-chamu.jp>

## 一言コメントを

12地区役員

磯野 千枝子

市子育連50周年おめでとう  
ございます。

ますますのご発展をお祈り  
申し上げます。

11地区連絡員

大野 滋子

50周年おめでとうございま  
す。

# 50周年記念式典・ 祝賀会参加者から た声をご紹介します

昭和43年中学3年生の9月

に市川に移り住み、結婚で2  
年半ほど東京の高田の馬場へ  
住みましたが、長男が小学校

入学と同時に市川に帰り、子  
ども会にお世話になりました。  
それ以来ずっと育成会のお  
手伝いをしています。

これまでの皆様のお力を絶  
やすことなく永久に受け継が  
れ、100年を迎える日が来るこ  
とを信じております。

歴史を作ってこられた  
方々、そして引き継いでくだ  
さる皆様に感謝です。

IJC会長

高校二年 木尾 貫

市子育連50周年おめでとう  
ございます。

私は子ども会のイベント等  
に派遣させていただく立場と  
して子どもと関わっています  
が、半世紀という長い歴史の  
中で先人が駆けてきた意志を  
受け継いで会長をやっている  
のだという気持ちになりました。

その意志を受け継ぎ、自分  
は次の代へと歴史のバトンを  
つなげるのだと思えました。



また、今後も子ども会活動  
が一層発展して行って欲しい  
と思えました。

そのため我々IJCも主力  
を尽くしていこうと思えます。

## 子ども達に望む事、 伝えたい事

新井子ども会子ども指導

富田 利子

子ども達に望む事は元気に  
いろんな体験をし、成長して  
ほしいです。

あきらめず、最後にまでや  
りぬいて、学び、大人になっ  
て新たに子ども達につなげ続  
けてほしいです。

## 市子育連 放浪記

北方東部子ども会

鈴木 美智子

私の子ども会活動は生  
まれ育った下町、浅草で育  
まれ街の路上で、大人も子  
ども達もラジオ体操。終わ  
ると竹箒を持って町を綺麗  
に、小父さん小母さんに感  
謝の心を添えてお茶を出  
し、自然に笑顔と挨拶が交  
わされたそんな思いが子ど  
も心にあります。

平成4年、渉外担当理事  
が新設され、県、船子連、  
市川の関連機関を円滑に、  
と歩み始め部員6名協力体  
制に応じ和もとれました  
が、平成12年には渉外担当  
理事は姿を消しました。  
その年、総務部長として  
任命され今までの責務よ  
り、重大なものとなりました。

我が子が小学校へ入学と  
同時に第四地区子ども会入  
会、市子育連に参加、訳も  
分からず文化部へ。

次に指導部。ここはリー  
ダー養成、ジュニアリーダ  
ー研修会の協力、子ども会  
発会までの相談やお手伝  
い。祝賀会には会旗を届け、  
完成までの歓びを一緒に味  
わったものです。

役員会も全体像で見て判  
断、会議の意見繁栄、より  
良い市子育連を目指し討議  
を重ねてきましたが、単位  
子ども会に従事している役  
員が少なく無念の思いを抱  
きながら必死に勤めたあの  
頃、私も意欲的に活動した  
若さもありました。

私はその間、第八地区に  
移住。子ども会の団体数も  
161団体と膨れ上がり嬉しい  
限りです。

私が、総務本部長とし  
て声がかかり、フルタイム  
で仕事をして、家庭では「風  
呂、飯、寝る」の一声で暮  
らした主婦には目の回るよ  
うな忙しさ、一期を勤めた  
頃、母の介護が加わり、活

# 市子育連 講演会・ 寄せられ

記念講演 東正樹先生の  
お話を聞かれた感想

笑いの時間は、あつという間に過ぎました。トークと動きを一致させる事の難しさを痛感した一時でもありませんでした。

ありがとうございました。

終始楽しいお話で時間の経つのが早かったです。リズム、お話の仕方、体を使ってのコミュニケーションのとり方が、初めてお聞きしておどろく事ばかりでした。本当にありがとうございました。

楽しい時間でした。又聞く機会があつたらいいですね。

対子どもだけでなく、地域社会の方々とのふれあいに、コミュニケーション能力をみがき、明るい生きたふれあいが出来ればいいな。と思いました。

遊びと子育てをまじえた大変楽しいお話で、ためになり聞けて良かったです。大人と子どもは考える事がちがうと改めて思いました。今からでも遊びをためして、兄妹でやってみようと思いました。

今日はどうもありがとうございました。

子どもを育てるよりも、育成者を育てないといけない事がわかりました。父兄の方々



も心が痛んでいますし、子ども達も精神的に病んでいます。わかりやすいお話で、覚えて置きたいです。何回お聞きしてもあきない先生でした。

とても楽しい時間でした。ぜひ子ども達と、命がけのゲームをしたいと思えます。今日はありがとうございました。

市子育連でどんな苦勞を  
なされたかお話でも  
お聞かせ下さい

元文化部長

岩井 清郎

昔、文化部長をさせていた

動する事に責任を感じ退任を決意、送別会もして戴き、安堵の胸を下ろす間もなく、広報部員の助っ人として引つ張り出され早十年、時には記事をどんな具合に、写真をどの位置へと悩み考え出来る喜びも

一人です。  
市子育連と共に歩んだ三十余年。多くの人とふれ合い、多くの人の知恵を戴き、感動、涙、微笑み、私なりに成長させて戴いたように思います。

だきました当時、16ミリフィルムでの映画会を各地の学校で開いた事が思い出です。

## 高石神子ども会は 60周年!

編集部では市子育連50周年記念にあわせて、50年あるいはそれ以上続いている単位子ども会がどれ位あるのか、調べてみました。

34年8月に市子育連が発行され、43年3月12日に創刊号が発行されていますが、その中で鬼越・鬼高町子ども育成会の大村信夫様は「この時点で子ども会の発展過程については資料も乏しくつまびらかではない」と断りながら「市教育委員会発行の『子ども会手



引き》によると34年8月頃5団体であったと書かれています」と記しています。

そこで年度初めに各単位子ども会より提出された書類で調べると

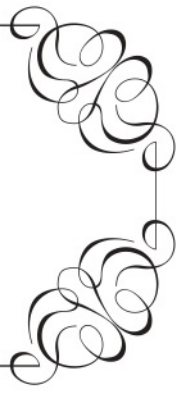
高石神子ども会 昭和24年  
若草子ども会 昭和25年  
妙典一・二丁目子ども会 昭和32年

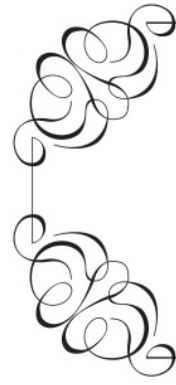
本塩子ども会 昭和33年  
二俣子ども会 昭和34年  
大洲子ども会 昭和34年

大芝原子ども会 昭和34年  
となっております。

市子育連50周年を機にそれぞれの子ども会も歴史をひも解いてみてはいかがでしょうか?

# ふりかえる 記念事業





# 写真で 50周年



## 十年後の自分

平川子ども会

6年 倉又 太一

ぼくの十年後は大学生で理科の勉強や実験をやっているとと思います。部活は生物部に入って生き物の生態を調べていると思います。

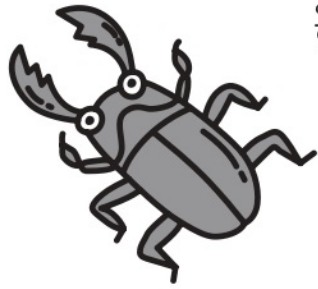
理由は生き物が好きだからです。それに理科系の事も好きだからです。

その後、大学を卒業したら親と同じ会社で精いっぱい働いてスマトラ島やボルネオ島に家族で行けたらいいなと考えています。そしてそこで生き物の研究をしたいと思います。なぜスマトラ島やボルネオ島で研究したいかというとスマトラ島やボルネオ島は昆虫の宝庫であり、自然がいっぱいあって生き物の研究だけで

はなく自然のことがいろいろわかるからです。

そして休みの日には、親

孝行をしたいなあと思っています。



## 幸せ

大町杉の子子ども会

5年 山口 彩藍

私は十年後、家族で二日

間たくさん遊びたいです。

一日目はデイズニーリゾート

トや、ゆうえん地で遊んで、

二日目は、シヨッピングモ

ールやえい画館、食べ放題

レストランに行きたいで

す。もちろん、お金は全部

私が払います。

考えるだけで、妹や弟、

親の幸せな顔が頭にうかび

ます。家族の幸せな笑顔が

私の幸せです。

十年後が心から楽しみで

す。



## 十年後の自分

高石神子子ども会

6年 阿部 真実

私の夢は、幼稚園の先生

や保育士になることです。

そのためにはどうすればい

いかインターネットなどで

調べたりしています。

十年後は大学を卒業して

先生になっているのかな？

どんな先生になっている

か夢にむけてこれからおい

かけます。



## 十年後の自分について

ルネ新行徳子ども会

4年 竹内 茜

十年後、二十才になった

私は、大学で勉強している

と思います。最近は弁護士

や検察官など、カッコいい

仕事にも興味を持っている

ので、そういう勉強もでき

たらなと思います。

さらに、四才から始めた

習い事に英語とタップダン

スがあります。それを続け

て、もっと上達していきたい

です。いろんな夢があるけ

れど、自分らしい十年後で

ありたいです。



# 後の は？

# 十年後の自分

新田四丁目子ども会

## 5年 折田 健佑

ぼくは、柳心館市川支部というグループで空手を習っています。十年後も、この空手を続けていると思います。

空手は、幼稚園のころから続けています。試合で勝てる様になると、面白くなって、自分から一生懸命練習する様になりました。

大会でメダルを取ると、家族や、同じ支部のみんなが喜んでくれます。また、自分の練習の成果を出せたと言う達成感を感じます。この達成感を、これからももっともっと感じたいからです。



## 十年後の自分

若宮三丁目子ども会

## 5年 渡邊 睦

まだ、先のことだからはっきりとはわからないけど、わたしは動物やおしゃべりが好きなので、生き物に関する仕事か、ファッションに関する仕事をするのに関係のある仕事をするために、勉強をしていると思います。



# 10年 自分

## 十年後の自分

北国分子子ども会

## 5年 山田 達矢

ぼくは十年後、野球選手になってみたいです。なぜなら野球が楽しいからです。



## 十年後の自分は 何をしているか？

中山子ども会

## 6年 後藤 穰

ぼくは、こんど中学生になります。そこでぼくは、野球部に入ろうと思っています。

小学校のころからずっと野球をやってきて、自分でもどんどん上達していると思います。

だから十年後の自分はプロ野球選手になっていると思います。それまでは、中



学で試合の経験を積み、高校でチームメイトといっしょに練習をがんばり、「甲子園」という大きな目標をたっせいたいんです。そしてプロ野球のドラフト会議に一位指名でプロの世界に入り、力をつけていき、最後にはメジャーリーガーになりたいです。

そのためには、これから一回一回の練習を大切にしたいなあと思います。

# 新市長へ募金を贈呈

子ども会歳末助け合い募金は、昨年12月28日(月)に新市長へ子ども達から渡されました。市長室で贈呈式が行われ、募金は社会福祉協議会から市の福祉施設へ届けられました。

集まった金額は19万3千360円でした。式には子ども会代表4名、

岡部 彩(宮田小) 6年

第三地区の市川南子ども会

永山 恭兵(第八中) 1年

第三地区の大洲子ども会

千葉優香里(二俣小) 5年

第十一地区の二俣子ども会

山本 七海(二俣小) 5年

第十一地区の二俣子ども会

と、育成会長さんや父兄、地区長も同席しました。式の後には子ども達も市長さんに質問したり、お話もできました。

大久保博市長は市川生まれで市川育ちだということから子ども達や育成者の質問に答えていただきました。

「子ども用の歩道や自転車用の道を作って欲しい」「思い切りボール遊びが出来る広場が欲しい」などの要望にも、考えながら一人一人に話しかけられ、和やかな時を過ごしました。



## 授賞式

IJCは社会貢献活動を行った青少年団体として福島瑞穂内閣府特命担当大臣より表彰されました。

IJC 高校二年 青木 優人

2009年11月30日、僕は貴重な経験をした。

初めて賞状をもらったのだ、…団体でだけども。

しかも、授賞式でステージに立ったのは、井上だけ…

それでも、生まれて初めて賞状をもらったことにはかわりないのだ。

胃炎になっても頑張ったかきがあった。と、思ってたけど、これは「みんな」でとった賞ということ忘れてはいけないと思った。そのことを胸に刻んでこれからも頑張っていきたいと思う。

IJC 高校二年 井上 翔太

11月30日、僕はIJCの代表として「社会貢献青少年及び青少年健全育成功労者表彰」の表彰式に出席しました。

IJCとは市川市ジュニアリーダーサークルの略称で、市川の子ども会、お祭り、運動会、冬にはクリスマス会など、地域のいろいろな手助けをしています。僕は中学一年生の時に友達と一緒に入会しました。入ったばかりの時はIJCは何をする団体なのかさえわかりませんでした。ですが中2、中3、そして高1、高2と年を重ねるごとにだんだん意味が分かってきました。今、自分は高校2年生ですが、来年は大学受験のため春期研修を最後に、現在の高校1年生にIJCの活動を任せます。

自分が引退するまえに自分の代でこの様な賞を受賞できて、本当に嬉しいです。

そして、同じ学年の親友達と今までやってこれたのが、何よりも幸せな事だと思えます。残り2ヶ月メンバー全員で全力で頑張っていきたいと思えます。最後にいろいろな面で手助けしてくれたOBの方々IJC会員の様に一緒になって助けて頂いた子ども会や市川市役所の皆様、本当にありがとうございました。

## 菟崎会長が平成21年度教育功労賞を受賞

市子育連の菟崎会長は(社)千葉県子ども会育成連合会でも活躍され、この度、社会教育の振興に貢献した事を評価され「教育功労賞・社会教育の部 個人の部」を受賞されました。表彰を皆様と共に喜び、これからもご活躍されますことを期待しています。



## 編集後記

春夏秋冬の移り変わりが速く又芽吹きの時となりました。新大久保市長さんの初仕事が生かされ、子ども会歳末助け合い募金の贈呈式でした。

昨年、50周年記念誌の発行委員会が生まれ育成会長や寺田優さんはじめ広報部一同がんばりました。

また、今年の区切りとして掲載できなかった記事も取りあげるつもりが紙面の都合で載らないのがあります。単位子ども会の皆さんも各地で大活躍でした。

子どもからの名称「未来にはばたけ」の通りに育成者も新たな夢を持って出発です。(戸島)

市川子ども会・育成会だより

「ふれあい」八十二号

発行 市川子ども会

育成会連絡協議会

住所 市川市下新宿三十一

発行人 菟崎 忠雄

編集人 石井 克己

田中 真理子

戸島 加代

川上 みつ子

鈴木 美智子

大林 和彦